

「スマートシティ都留」を目指して！「市民が変えよう！市の仕事」 市民が提案“仕分け”を希望する事業募集

〇〇〇事業は、
見直す必要がある
と思うんだけどなあ？



そうだ、□□事
業は、検討すれ
ばもっとよくな
るはずだ！



けしからん！
まだ、△△事
業が行われて
いるのか・・・



市の取り組み

18年度より、協治、協働、協創の精神をもって、市民と力を合わせて「スマートシティ都留」(賢い都留)を実現するため、第5次長期総合計画がスタートしました。8つの分野別の取り組みを定め、その中の「行財政改革の推進」で、簡素で効率的、効果的な行財政経営を推進するため、事務事業の見直しを行い、職員定数の削減、民間委託の拡大など、市民の目線で行財政改革を進めてきました。

これからの公共サービス

今までは、行政が主導で市の仕事を行ってきました。これからは、市民が考え、市民が選び、市民が変えていくことが必要です。市民と行政が担う公共サービス「新しい公共空間」の形成に向け「市民が変えよう！市の仕事」と題して、素朴に疑問を感

これからは、市役所任せではなく、
みんなで公共サービスを考えよう！



じている市民の方や各地域協働のまちづくり推進会、市民団体、事業所などの担い手と成り得る団体の方などから“仕分け”を希望する事業を募集します。

なお、皆様から提出のあった“仕分け”を希望する事業については“仕分け”事業を選ぶ際の参考とさせていただきます。今回は、約20事業を対象に10月5日(日)に事業仕分けを実施する予定です。

事業募集要項

選択事業 事務事業評価 323 事業から選択

事業内容確認方法 市ホームページか、政策形成課・各地域コミュニティセンターで直接縦覧できます。個々の事業に対する質疑・照会は、それぞれの担当課へ問い合わせください。

提出方法 電話、FAX、メールなどで「事業名(5事業まで)、選択理由、個人・団体の別」の3つの項目を、政策形成課企画担当にお寄せください。

募集期間 8月1日(金)～22日(金)

市民がジャッジ！

市民参画による“事業仕分け”一般市民評価者募集

“事業仕分け”で最も重要なのは「外部の目」となる評価者の人選です。現在予定しています外部評価者は、職員の立場に理解を示しつつも、突かれると痛いところがある他の自治体職員(政策シンクタンク「構想日本」所属仕分けチームスタッフ)やそもそも仕事というものはどのように進めるべきかなどについて、経験や知識を提供してくれる民間企業・市民団体の方などを予定しています。今回募集する一般市民評価者は、市民の目線で、外部評価者が出した仕分け結果に対して、同感するかしないかなどの意見をいただく方々です。

対象 18歳以上の市在住、在勤、在学、在活動者の方

定員 10名 ※申し込み多数の場合は選考とさせていただきます。

申込方法 電話、FAX、メールなどで、住所、氏名、年齢、性別、職業(市外在住の方は勤務先あるいは学校)を明記のうえ、政策形成課企画担当へ申し込みください。

締切 8月22日(金)必着

その他 報酬はありません。

※なお「市民参画による“事業仕分け”」は、10月5日(日)に実施する予定です。



※19年11月に試行実施された「市民参画による“事業仕分け”」の様